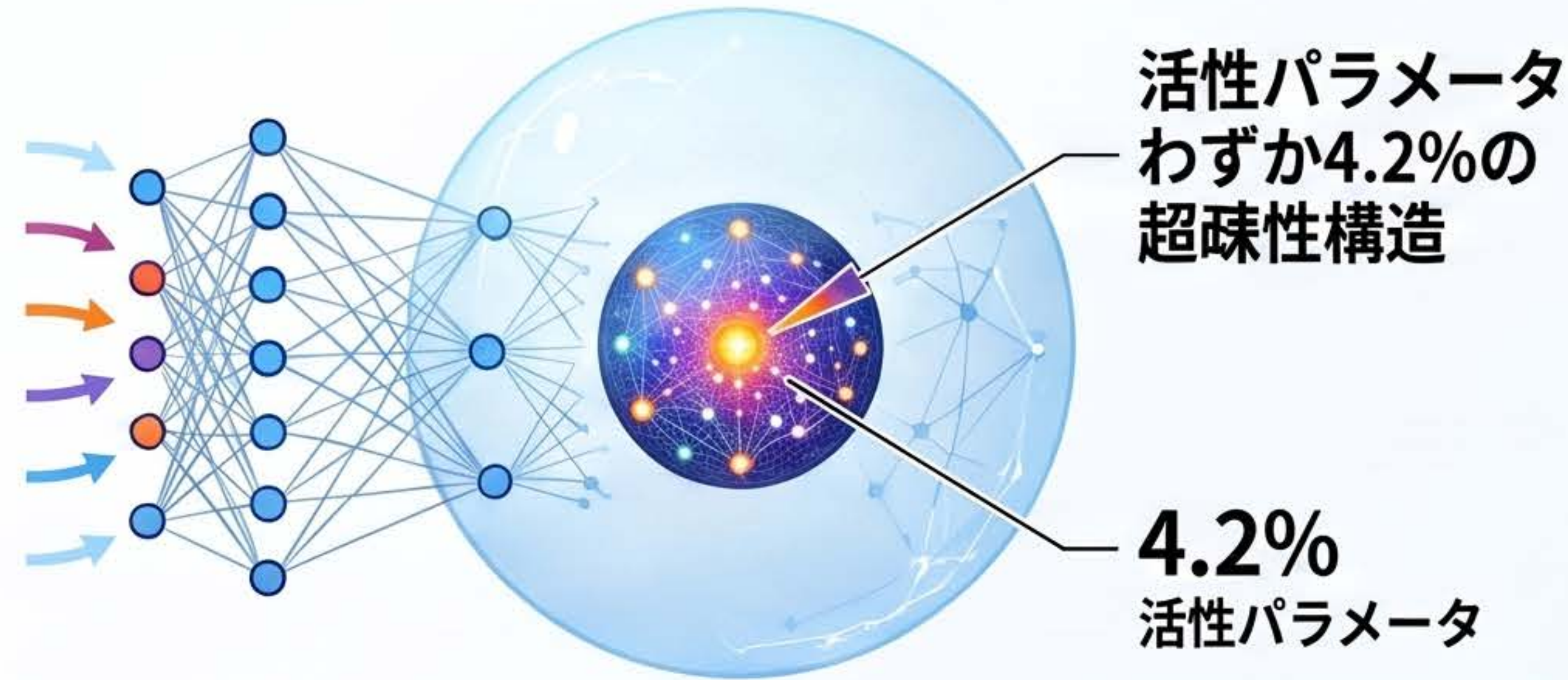


「Motif 3」の衝撃：韓国LLMの技術的躍進と日韓AI戦略の対照

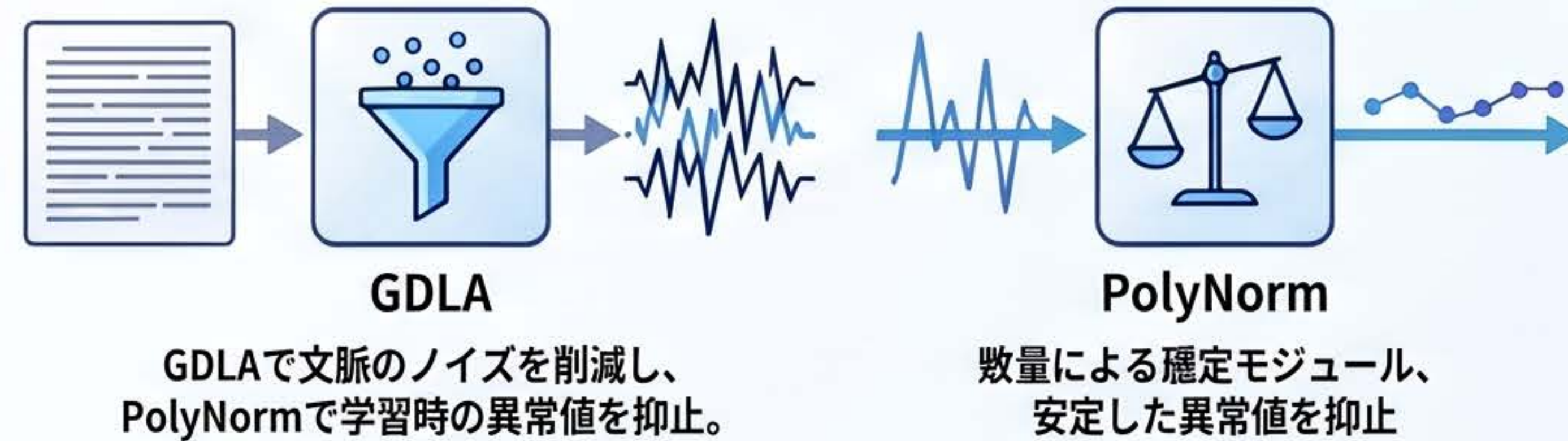
Motif 3：極限の効率性を実現する独自のアーキテクチャ

全3,140億パラメータのうち、計算に使用するのは132億のみで高効率を実現。



独自特許技術による「ノイズ除去」と「安定化」

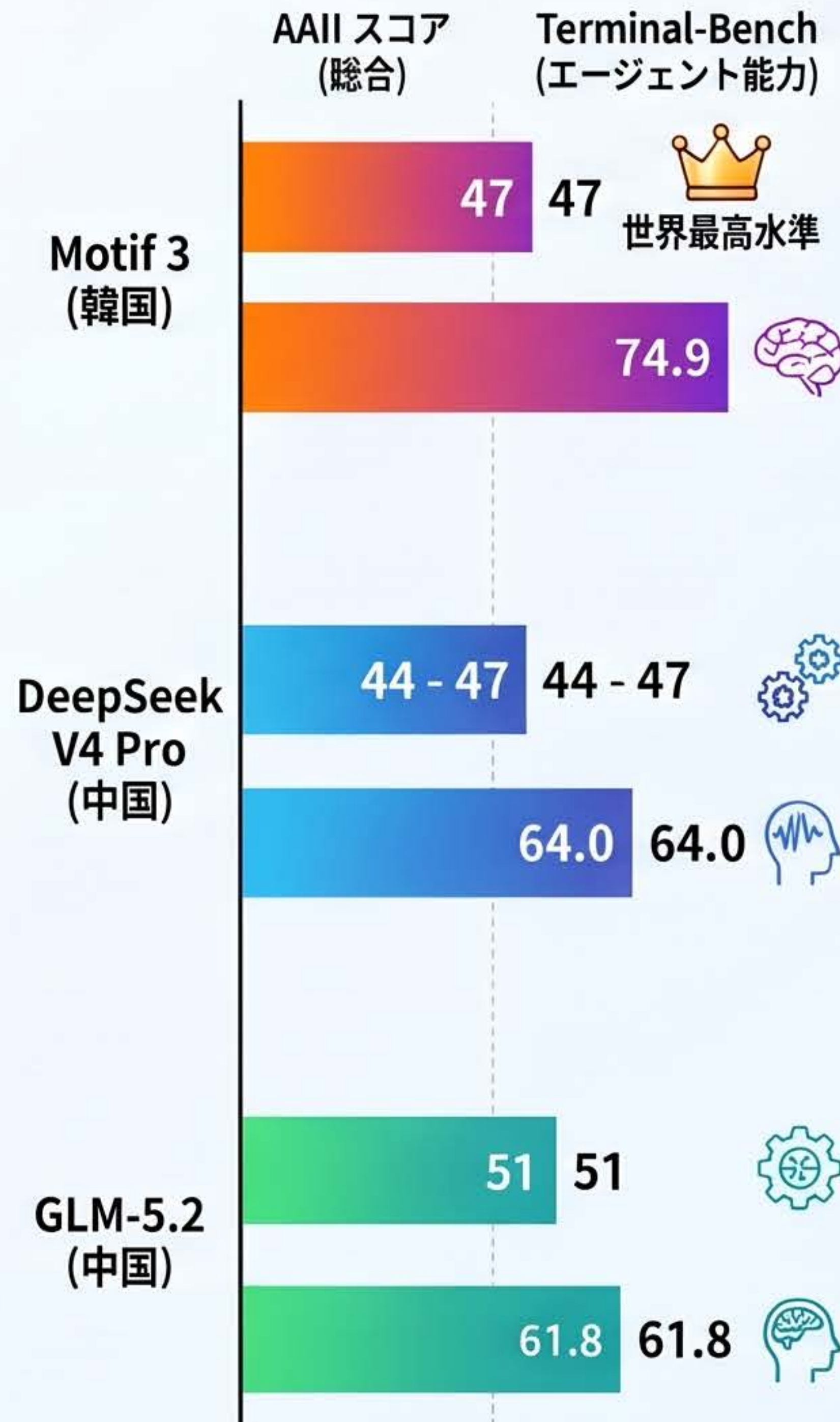
GDLAで文脈のノイズを削減し、PolyNormで学習時の異常値を抑止。



選定からわずか5ヶ月で 開発完了

国家プロジェクトのGPU基盤を活用し、
異例の短期間で事前・事後学習を完遂。

グローバルな競合モデルとの性能比較



日韓のLLM開発戦略における構造的差異

韓国：グローバル評価と
「技術威信」の誇示



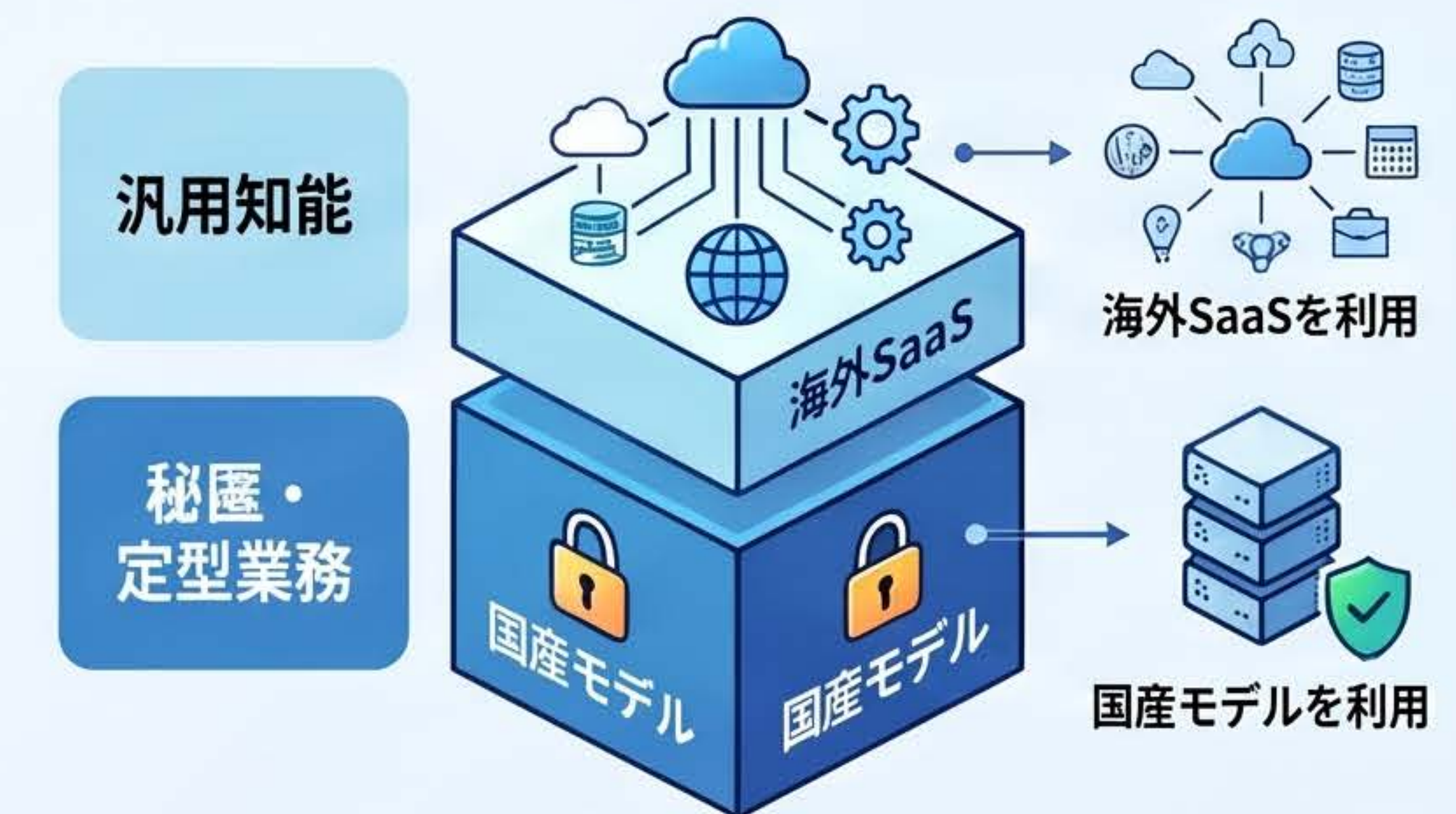
世界標準ベンチマークでの上位入賞
を追い、独自の藝粋構造から開発。

日本：国内実務と
「日本語性能」への特化



既存モデルの継続学習を主とし、
敬語や国内法制への適合を最優先。

日本の「Dual-Stack（二重化）」導入戦略



汎用知能は海外SaaS、秘匿・定型業務は国産モデルと使い分ける構造。